



平成30年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年4月13日

上場会社名 黒谷株式会社

上場取引所 東

コード番号 3168 URL <http://www.kurotani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒谷 純久

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 井上 亮一

TEL 0766-84-0001

四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日

配当支払開始予定日

平成30年5月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第2四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	28,031	10.4	969	28.8	953	0.3	627	9.7
29年8月期第2四半期	25,389	18.2	1,361		956		572	

(注) 包括利益 30年8月期第2四半期 655百万円 (8.3%) 29年8月期第2四半期 715百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第2四半期	43.76	
29年8月期第2四半期	39.90	

(注) 当社は、平成30年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第2四半期	17,715	8,323	47.0
29年8月期	17,311	7,739	44.7

(参考) 自己資本 30年8月期第2四半期 8,323百万円 29年8月期 7,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期		5.00		10.00	15.00
30年8月期		15.00			
30年8月期(予想)				7.50	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年8月期及び平成30年8月期第2四半期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,034	2.2	1,575	25.0	1,513	9.8	955	7.9	66.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成30年8月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期2Q	14,337,200 株	29年8月期	14,337,200 株
期末自己株式数	30年8月期2Q	288 株	29年8月期	288 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期2Q	14,336,912 株	29年8月期2Q	14,336,984 株

(注)当社は、平成30年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国を中心に先進国は良好に推移しました。中国等、新興国も先進国経済に引っ張られる形で底堅い動きとなったことから、全体では予想を上回る成長となり順調に推移いたしました。一方、金融市場では、当第2四半期連結累計期間後半に米国を始め世界的な金利上昇の動きや貿易摩擦への懸念から、株式市場で株高から株安へ、為替市場でドル安の動きとなり、先行き懸念が出てきました。

このような外部環境により、販売数量では、製錬会社の炉修工事の影響により減少したものの、当社グループの主力取扱商品価格に影響を及ぼす銅価格は、中国の環境規制や余剰生産能力削減対策等もあり、堅調な動きとなったことから、当社グループの業績は売上高280億31百万円（前年同四半期比10.4%増）、営業利益9億69百万円（前年同四半期比28.8%減）、経常利益9億53百万円（前年同四半期比0.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億27百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(非鉄金属事業)

非鉄金属事業の主力取扱商品である銅の価格が、堅調に推移したことから、スクラップの販売数量は製錬会社の炉修工事の影響により減少したものの、当第2四半期連結累計期間の売上高は278億11百万円（前年同四半期比10.6%増）となりました。

(美術工芸事業)

美術工芸事業は、引き続き仏像、仏具の金製品及びキャラクター製品等の需要が底堅く推移したものの、銅製品関連の需要減少の影響から、当第2四半期連結累計期間の売上高は2億20百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は147億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億80百万円増加いたしました。これは主に売上債権が9億76百万円増加し、たな卸資産が12億79百万円減少したためであります。

固定資産は30億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円の増加となっております。

この結果、総資産は、177億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億3百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は73億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億20百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が2億46百万円増加し、仕入債務が26百万円、1年内返済予定の長期借入金50百万円、未払法人税等が2億45百万円減少したためであります。また、固定負債は20億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ59百万円減少しております。

この結果、総負債は、93億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億80百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は83億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億84百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益6億27百万円の計上及びその他有価証券評価差額金18百万円の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は47.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年1月15日の「業績予想・配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,148,294	2,592,076
受取手形及び売掛金	5,288,874	6,171,580
電子記録債権	918,450	1,012,239
商品及び製品	952,072	546,599
仕掛品	128,590	170,758
原材料及び貯蔵品	3,242,721	2,326,140
その他	1,651,187	1,890,976
流動資産合計	14,330,192	14,710,371
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,521,121	1,521,121
その他(純額)	725,860	708,631
有形固定資産合計	2,246,982	2,229,752
無形固定資産	13,219	11,124
投資その他の資産	721,354	764,272
固定資産合計	2,981,555	3,005,149
資産合計	17,311,748	17,715,521
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,565,872	1,539,703
短期借入金	3,819,830	4,066,330
1年内返済予定の長期借入金	1,103,701	1,053,503
未払法人税等	579,777	334,296
引当金	56,741	43,932
その他	374,434	341,622
流動負債合計	7,500,356	7,379,387
固定負債		
長期借入金	1,978,952	1,909,860
退職給付に係る負債	87,186	89,316
繰延税金負債	6,088	13,522
固定負債合計	2,072,226	2,012,698
負債合計	9,572,582	9,392,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	685,855	685,855
利益剰余金	5,841,245	6,396,972
自己株式	△75	△75
株主資本合計	7,527,024	8,082,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143,362	161,383
為替換算調整勘定	68,778	79,300
その他の包括利益累計額合計	212,140	240,683
純資産合計	7,739,165	8,323,435
負債純資産合計	17,311,748	17,715,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
売上高	25,389,263	28,031,973
売上原価	23,425,726	26,454,791
売上総利益	1,963,537	1,577,181
販売費及び一般管理費	602,421	607,657
営業利益	1,361,116	969,524
営業外収益		
受取利息	88	506
受取配当金	1,642	1,786
持分法による投資利益	—	10,466
為替差益	—	6,786
受取保険金	10	1,722
助成金収入	1,093	432
保険事務手数料	1,299	973
違約金収入	—	4,557
その他	625	659
営業外収益合計	4,759	27,890
営業外費用		
支払利息	34,522	38,424
持分法による投資損失	3,061	—
為替差損	108,845	—
デリバティブ運用損	259,143	195
その他	4,200	5,535
営業外費用合計	409,774	44,155
経常利益	956,101	953,259
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,940
特別利益合計	—	2,940
特別損失		
固定資産売却損	380	—
特別損失合計	380	—
税金等調整前四半期純利益	955,721	956,199
法人税、住民税及び事業税	279,125	313,692
法人税等調整額	104,580	15,095
法人税等合計	383,706	328,787
四半期純利益	572,015	627,411
親会社株主に帰属する四半期純利益	572,015	627,411

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	572,015	627,411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100,185	18,020
為替換算調整勘定	27,187	2,070
持分法適用会社に対する持分相当額	15,866	8,451
その他の包括利益合計	143,239	28,542
四半期包括利益	715,255	655,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	715,255	655,954
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	955,721	956,199
減価償却費	72,758	84,931
受取利息及び受取配当金	△1,731	△2,292
支払利息	34,522	38,424
為替差損益(△は益)	145,493	△14
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,940
持分法による投資損益(△は益)	3,061	△10,466
有形固定資産売却損益(△は益)	380	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,452,703	△982,891
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,579,357	1,279,886
仕入債務の増減額(△は減少)	510,971	△26,918
その他	116,922	△260,881
小計	△1,193,960	1,073,036
利息及び配当金の受取額	1,729	1,880
利息の支払額	△35,567	△38,894
法人税等の支払額	△2,274	△543,357
法人税等の還付額	1,246	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,228,826	492,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△502,502	△502,587
定期預金の払戻による収入	502,456	502,550
関係会社貸付けによる支出	—	△17,450
有形固定資産の取得による支出	△6,156	△93,185
無形固定資産の取得による支出	△2,830	△500
投資有価証券の取得による支出	△3,708	△3,713
投資有価証券の売却による収入	0	8,610
その他	△73	△128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,813	△106,404
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,250,000	261,425
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△499,290	△619,290
配当金の支払額	△36,067	△71,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,214,642	70,359
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,727	△12,885
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△52,725	443,733
現金及び現金同等物の期首残高	1,229,111	1,491,450
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,176,385	1,935,184

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計(注)
	非鉄金属	美術工芸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,145,132	244,131	25,389,263	—	25,389,263
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	453	453	△453	—
計	25,145,132	244,585	25,389,717	△453	25,389,263
セグメント利益	1,330,364	30,752	1,361,116	—	1,361,116

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年9月1日至平成30年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計(注)
	非鉄金属	美術工芸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,811,181	220,792	28,031,973	—	28,031,973
セグメント間の内部売上高又は振替高	708	2	710	△710	—
計	27,811,889	220,794	28,032,684	△710	28,031,973
セグメント利益	938,989	30,534	969,524	—	969,524

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成30年1月15日開催の取締役会決議に基づき、平成30年3月1日付で株式分割を行っております。

Ⅰ 株式分割の目的

株式分割を実施し、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様が投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大及び流動性の向上を図ることを目的とするものです。

今回の株式分割の実施により、投資単位は実質的に現状の2分の1となります。

Ⅱ 株式分割の概要

1. 分割の方法

平成30年2月28日(水)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたしました。

2. 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	:	7,168,600株
② 今回の株式分割により増加する株式数	:	7,168,600株
③ 株式分割後の発行済株式総数	:	14,337,200株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	:	28,000,000株(変更なし)

3. 分割の日程

基準日公告日	平成30年2月13日(火)
基準日	平成30年2月28日(水)
効力発生日	平成30年3月1日(木)

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

「1株当たり情報」は当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しており、これによる影響は「サマリー情報」に反映しております。